

# 大阪城

2023  
4/3 (月)  
14343号

全港通  
西成分公

2247  
6647-  
4947

4月になり、20度もこす気候になり暖かくなって  
きた。桜も満開になっている。花粉や中国からの  
黄砂などもあり、身体が自然の激震について  
いくのに苦勞をじている感じですよ。

アメリカから、トランプ(前)大統領が起訴された  
とのニュースが流れている。3/20(月)のこのころでも書い  
たが、自分のスマホのSNSで「3/21に逮捕されたらう  
」みんな権力に抗議行動をしとくれ」と呼びかけて  
いると、報告しておいたが、アメリカ歴史上はじめての  
ことで、来年初の大統領選挙にむけて、アメリカ  
国内の対立と分断が一層激しくなっていくだろう。

形は独立したように見えているが、アメリカ合衆国  
日本州(日本支部)のような日本政治の現実なので、  
こちらからも、なんやかやと影響を受けたりすることだろう。  
広島でのG7先進国(G7)サミットが4月になると  
に迫ってきた。ウクライナのキーウにまで行くときは  
山岸田首相だが、米、英、仏、独、伊、カナダ、日本の7ヶ国が  
会議したところで、今の地球、そんなには指導もてきる  
存在ではなくなっている。インフレ物価高、交通  
費も上がってきて、4/9選挙のホスターもほぼはりめぐ  
らされてきた。10年以上も続いていた安倍政治の後  
の日本に新しい風や流れが生まれてくるだろうか。

# 新年度がスタート、仕事の動きはどうか？

旧あいりん総合センターが閉鎖されて満4年。

西成労働福祉センターも仮移転して新年度から5年目になります。コロナの大流行。パンデミックスが襲ってきたこともあって「日雇労働市場」は年々縮小傾向にあって寂しいかぎりの状況がつづいています。

それでもこの5年目は、いろいろ新しい動きが始まりそうなきじがあります。いま選挙期間の真っ最中ですが、自分たちの身近な候補を見つけて大事な選択をしていきましょう。

物価高が止まらない。新年度が始まる4月も食料品や宅配運賃など生活に欠かせないモノやサービスの値上げが相次ぐ。一方、年金額は物価高に追いつかず、家計の厳しさは増しそうだ。働き方や賃金にかかわる制度なども変更される。

食品値上げの波はとどまるどころか、勢いを増している。帝国データバンクが31日に発表した調査によると、4月に予定されるのは5106品目で、前年同月の4倍超にのぼる。年初からの累計では1万5千品目に迫り、前年より3カ月早く1万品目の大台を突破する。朝日新聞

## 今年は大きな変化がありそう